

PTA・保護者会/P連の本質を考える会



新しい時代に対応した
PTA・保護者会・P連について、
一緒に考えませんか？

ごあいさつ

2023年10月6日

流山市PTA連絡協議会 会長 金井 美穂

流山市PTA連絡協議会

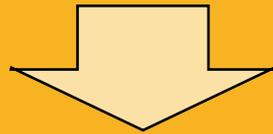
- 市の子育て支援政策が人気を呼び、現在子育て世帯が多く移住してきている
- 10歳未満の人口が団塊世代の70歳代より多い
- 市内学校数
 - 小学校17校（15校）
 - 中学校10校（8校）計27校（23校）

※来年度小学校2校開校予定



市内小中学校の取り組み

コロナ禍を経てPTAの新たな体制や活動などに積極的に取り組む学校が増えている。



単Pが変わっていく中で、市P連のあり方はこのままで良いのか？

各家庭の希望に応じて旗当番を実施しています！
小山 小学校

PTA活動をスリム化しました！
東 小学校

委員会を廃止しました！
東部 中学校
東深井 小学校

出来る人が出来る時に出来る活動をしています！
江戸川台 小学校

アプリを活用して市内小中学校のPTA・保護者会で連携を図っています！

見守りサービス『otta』を導入しました！
南流山 小学校
小山 小学校

※一部の学校を例示として紹介しています！
流山市内、全ての学校でPTA・保護者会の見直しに取り組んでいます！

変わってきてます！流山市のPTA・保護者会！！

事例を共有し今後に役立てる

市P連は必要な組織という回答が22%程度
役職の輪番制については、賛成が6%という結果に

市P連に関するアンケートを2023年5～6月にかけて「流山市内小中 PTA/保護者会 LINEWORKS」登録者を対象にアンケート実施。18名より回答

一方で、横の繋がりの大切さは感じている。との意見も多い
PTAに対する考え方の変化に対応していきたい



「PTA・保護者会P連の本質を考える会」が皆さんの活動の活性化に、
また市P連のあり方について考える機会に